

全建発第15～250号

平成15年11月10日

行政機関の長 殿
土木等部門の長 殿

社団法人 全日本建設技術協会
会 長 鈴木 道雄



第483建設技術講習会（環境問題）開催のご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省、農林水産省、地方公共団体、公団・公社等に勤務する建設関係職員9万余名をもって構成され、公共事業の担い手である建設技術者の「技術水準の向上」等を図り、建設事業の合理化とその進歩発展をめざす公益法人であります。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用など、多くの重要な課題をかかえております。これらに対処するためには、職員の一層の技術力向上が求められております。

このたびの第483回建設技術講習会では、「環境問題」をテーマに、公共事業に関して、環境問題に関わる現状と課題、環境の保全・回復・創造等に関する施策の動向、地域における環境問題への取り組み状況等について最新の情報を得ることを目的としております。本講習は公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

敬 具

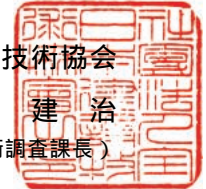


全建発第14～249号
平成15年1月6日

社団法人 全日本建設技術協会

研修委員長 北 橋 建 治

(国土交通省大臣官房技術調査課長)



平成15年度の講習会参加について（お願い）

本会の建設技術講習会及び実地研修会については、お蔭をもちまして毎回多数の参加をいただいております、厚く御礼を申し上げます。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用など、多くの重要な課題をかかえております。

これらに対処するためには、職員の一層の技術力や調整能力の向上が求められます。例えば、平成13年4月から適用された「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」においても、国、特殊法人等及び地方公共団体は、「職員に対し、公共工事の入札及び契約が適正に行われるよう、関係法令及び施工技術に関する知識を習得させるための教育及び研修その他必要な措置を講ずるよう努めなければならない」とされており、「職員研修」の果たすべき役割は従来にも増して一層重要になっていると考えております。

本会では、このような認識にたち、平成15年度の建設技術講習会・実地研修会及び海外研修計画について、別紙のとおり決定し、実施することとなりました。

以上の趣旨を御理解のうえ、職員研修の場として活用されますよう特段の御配慮をお願い申し上げます。

また、本会講習会に参加できない職員の方々に対して、例えば、参加の職員から講習内容を伝達するような場を設けるなど、多くの職員の技術力等向上のための取り組みについて御配慮いただければ幸いです。

なお、本会講習会の参加にご理解をいただくため、貴機関管理者あて会長名の文書を同封しましたので、貴職からご説明をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

地方協会長殿



社団法人 全日本建設技術協会
会 長 鈴 木 道 雄

第483回建設技術講習会（環境問題）開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚くお礼申し上げます。

本協会では、平成16年1月14日（水）～1月16日（金）まで、愛媛県松山市において標記講習会を開催いたします。

この講習会では「公共事業に関して、環境問題に関わる現状と課題、環境の保全・回復・創造等に関する施策の動向、地域における環境問題への取り組み状況等について最新の情報を得る」ことを目的としています。

なお、本講習会は国土交通省の後援を受けております。

会場及び日程：別紙日程表のとおり

聴 講 料：正会員・特別会員・賛助会員..... 7,600円〔うち昼食代1,600円(2日分)〕
非会員.....12,600円〔 " " 〕
(聴講のみの参加も受付けます)

現 場 研 修 料：..... 6,500円〔うち昼食代1,200円〕
(現場研修のみの参加はお断りしております)

申 込 方 法：申込書に必要事項を記入し、申込金を添えて期限までに下記全建事務局までお申し込み下さい。

申込金が同封されていなかったり、銀行振込の（写）が添付されていない場合は受理できません。

また、講習会当日、会場での追加申込は原則として受付いたしません。

申込書送付先：社団法人 全日本建設技術協会 事業課 ☎03(3585)4546
〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 ランディック藤井ビル7F

振込銀行口座：東京三菱銀行赤坂見附支店 普通預金口座№0311142

口座名義：社団法人 全日本建設技術協会

お振込の際は、振込名義の前に、開催回数の「№483」をつけ加えて下さい。

申 込 締 切 日：平成15年12月19日（金）必着（締切日以降に到着したものは受理しませんので、お申込みが締切日直前となる場合は、必ずご連絡下さい。）

取り消し・返金について

申込期限後の取り消しについては、返金できません。ただし、公務上緊急の都合による場合に限り、下記のように処理いたします。当日欠席された方のテキストは講習会終了後に、所属協会宛にお送りいたします。

【返金方法】

平成16年1月5日(月)までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
平成16年1月9日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
上記 を過ぎてからの取り消し	返金いたしません

テキスト、聴講券及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は受講日別に講義終了後お渡しします。なお、受講される場合、会場内では聴講に相応しい服装でご参加願います。また、事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に現場研修時は一切お断りします。

講習会の予定(日程、テーマ等)については、全建ホームページもご覧下さい。<http://www.zenken.com/>

第483回建設技術講習会（環境問題）日程

—公共事業に関して、環境問題に関わる現状と課題、環境の保全・回復・創造等に関する施策の動向、地域における環境問題への取り組み状況等について最新の情報を得る—

聴 講.....平成16年1月14日（水）、15日（木）
 現場研修.....平成16年1月16日（金）
 会 場.....愛媛県県民文化会館 サブホール
 〒790-0843 松山市道後町2-5-1
 TEL 089-923-5111

1日目 1月14日（水）			
10：10	あいさつ	愛媛県知事	加 戸 守 行
10：30	〃	松山市長	中 村 時 広
10：30 12：00	都市と水環境	芝浦工業大学工学部土木工学科 教授 工学博士	守 田 優
13：00 14：30	自然と共生するまちづくり ～生態系保全と地域づくり～	(財)日本生態系協会 事務局長	関 健 志
14：40 15：40	【特別講演】 今後の環境問題について	愛媛県環境創造センター 所 長	立 川 涼
15：50 16：20	【地域における技術苦労話】 愛媛県武道館の建設について	愛媛県建築住宅課営繕室 営繕第一係長	伊 藤 忠 徳
16：20 16：40 17：00	【地域事業の紹介】 松山中央公園の整備について しまなみ海道（西瀬戸自動車道）の 整備について	愛媛県松山市企画財政部 中央公園整備事務局主幹 国土交通省四国地方整備局 松山河川国道事務所 調査第二課長	松 浦 武 彦 舟 橋 弥 生
2日目 1月15日（木）			
9：50 10：50	海域環境の改善と海辺の自然再生	国土交通省港湾局環境・技術課 環境整備計画室 課長補佐	和 田 康太郎
11：00 12：00	都市環境と公園・緑地	国土交通省都市・地域整備局 公園緑地課 課長補佐	片 山 壮 二
13：00 14：00	河川環境に関する整備と保全の 取り組みについて	国土交通省河川局河川環境課 課長補佐	森 本 輝
14：10 15：10	沿道環境の改善と地域環境の保全	国土交通省道路局地方道・環境課 道路環境調査室 企画専門官	富 田 耕 司
15：10	閉会のあいさつ	愛媛県建設技術協会長	土 居 志
地域の独自調査			
【現場研修】 3日目 1月16日（金）			

堀之内公園陸上競技場前（8：30）出発

- 愛媛県武道館・松山中央公園整備事業（下車説明）
- 昼食（12：00～13：00 今治市内） → 西瀬戸自動車道今治 IC → 今治北 IC
- 来島海峡大橋（来島海峡 S.A 下車見学） → 伯方・大島大橋 → 大三島橋
- 平成10年度全建賞 多々羅大橋（多々羅しまなみ公園 下車見学） → 新尾道大橋
- JR 福山駅（16：00）着後解散 → 広島空港（16：15）着後解散

上記講習会日程は都合により、講師、講義内容、現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

第 483 回建設技術講習会の主な現場研修立ち寄り先

1) 松山中央公園 松山市市坪西町

松山市の中心部に位置する城山公園、その一角をなす「堀之内」には、数多くの施設が建設されている。しかし文化財保護の観点から新たな改修整備が許されないため、既存運動施設の老朽化が進み、これらの抜本的な改修整備は松山市民にとって長年の懸案となっていた。そこで市民の代表による検討委員会市議会での審議を経て、平成 5 年 3 月に市有 4 施設(野球・プール・テニスコート・競輪場)を移転し整備が始まったのが松山中央公園である。21 世紀の運動公園に求められるのは単なるスポーツ競技施設のみにとどまらず、緑あふれる豊かな自然のもとにあらゆる人々が四季折々に集い、スポーツやレクリエーションを通じて心と身体健康づくりを図る交流の場を 41.19ha に具現化する施設を目指すものである。

2) 愛媛県武道館 松山市市坪西町

松山中央公園の整備の一環として柔道、剣道、空手道などの武道を中心とした各種スポーツ(バレーボール、バスケットボール、バドミントン)やイベントにも使用できる総合運動施設として整備する。特徴としては県内産の杉材を中心に内外装に木材を 3000 m²、菊間瓦 32 万枚、大島石 4,200 m²、砥部焼を陶板画のほか床タイル、内装仕上げ材に使用していることなどである。柔道場、剣道場が 8 面設置できる主道場は競技面が約 60m × 40m、天井高が約 26m と国内最大級のスケールである。(観客席は 2 階部分に常設で約 3000 席、1 階フロア使用時最大約 6500 席)
機能面の特徴としては主道場に 8 基設備される「浮上式柔道用床転換システム」は最大 8 面(1,204 畳)の柔道場を機械的に設営するもので、試合場一面を一基とし床面に高圧の空気を噴射して本体を浮上させる世界初のシステムであり設営時間の大幅な削減と試合場のレイアウトが自由になることなどが上げられる。

3) 一般国道317号(瀬戸内しまなみ海道)大島道路 愛媛県越智郡宮窪町～吉海町

一般国道 317 号は松山市を起点として、今治市を経て瀬戸内海の芸予地域の島々を結び、広島県尾道市に至る延長約 120km の幹線道路である。現在、今治市から尾道市の間について「瀬戸内しまなみ海道(西瀬戸自動車道)」として、平成 11 年 5 月に供用を開始しましたが、愛媛県(大島)と広島県(生口島)に各一ヶ所ずつ自動車専用道路(高速道路)としての未開通区間を残している。

大島道路は愛媛県側で未開通となっている大島島内における現道の交通環境の改善、高速アクセスの充実を目的とした延長約 6.3km の自動車専用道路である。

計画概要：延長 6.3km、道路規格 第一種第 3 級、設計速度 80km/h、

車線数 4 車線(暫定 2 車線) (国土交通省四国地方整備局松山工事事務所)

第483回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

宿 泊 料 金：宿泊希望者には松山市内のホテルを別記のとおり斡旋いたします。

斡旋する宿舍のロケーション等を確認のうえ申し込んで下さい。

宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局宛にお申し込み下さい。

宿 泊 予 約 金：宿泊予約金（1人1泊4,000円）は申込と同時に下記旅行会社に直接送金下さい。

送 金 先：西鉄旅行(株) 東京営業本部 日本橋支店 ☎03(3272)2411 FAX 03(3272)3169

銀行口座 東京三菱銀行八重洲通支店 普通預金口座№1015114

〒103-0027 東京都中央区日本橋3-5-14（都民興業日本橋ビル6F）

お振込の際は、振込名義の前に「№483」とつけ加えて下さい。

取り消し・返金について

	平成16年1月5日(月)までの取り消し	宿泊予約金の全額を返金
	" 1月9日(金)までの取り消し	宿泊予約金の半額を返金
上記	を過ぎてからの取り消し	返金は一切ありません

・申込後の宿泊予約の取り消し、変更については上記旅行会社の「全建担当デスク」まで直接ご連絡下さい。

斡旋する宿舍名、宿泊料

平成16年1月13日(火)・14日(水)・15日(木) (1泊朝食付、サービス料・消費税含む)

宿舎名		電話番号・所在地	部屋タイプ	宿泊人数	全建宿泊代金
A	ホテルJALシティ松山	松山市大手町1-10-10 TEL：089-913-2580	シングル	40名	¥9,500
	松山東急イン	松山市一番町3-3-1 TEL：089-941-0109		20名	¥9,300
B	東京第一ホテル松山	松山市南堀端町6-16 TEL：089-947-4411		70名	¥7,700
	チサンホテル松山	松山市本町2-5-5 TEL：089-943-1011		80名	¥7,500
	シャトーテル松山	松山市三番町4-9-6 TEL：089-946-2111		40名	¥5,250
宿泊斡旋人数合計				250名	

・上記ホテルを先着順で斡旋します。A・Bグループ内でのホテルの指定はできません。

* 宿舍・部屋割りが決定次第ご通知いたします。なお、朝食が不要な場合は、お申し込み受付後、お送りする「宿泊案内」をご覧ください。

朝食なしをご希望の方には、松山市内の全ての斡旋宿舍において対応します。

会場・宿舍案内図



・現場研修バス出発場所は変更となる場合があります。詳しくは会場にて地図等によりご案内いたします。

第483回建設技術講習会の団体航空便斡旋について

下記の要領にて、団体航空便を斡旋致します。この航空代金は斡旋のこの便に限り有効となるものです。この金額による別の便への変更は出来ませんので、ご注意下さい。

申し込みは往路のみ、復路のみでも可能です。希望者は申込書の右端の該当欄にA～Eを記入願います。

航空便の発着時刻に変更が生じた場合、予約された方には通知いたします。

定員に達し次第締め切りとさせていただきます。

航空運賃は申込と同時に金額を別記旅行会社宛に直接（宿泊予約金がある場合は、その合計金額）送金して下さい。

【往路】1月13日（火）講習会の前日の便

記号	搭乗区間（発着予定時刻）	便 名	斡旋席数	片道航空代金
A	羽田→松山 (15:45) (17:15)	JAL165 (日本航空)	70席	14,500円
B	伊丹→松山 (19:00) (19:50)	JEX677 (JAL エクスプレス)	30席	9,500円

【復路】1月15日（木）講習会2日目終了後の便

記号	搭乗区間（発着予定時刻）	便 名	斡旋席数	片道航空代金
C	松山→羽田 (18:15) (19:30)	JAL168 (日本航空)	40席	14,500円
D	松山→伊丹 (19:40) (20:30)	JEX678 (JAL エクスプレス)	10席	9,500円

【復路】1月16日（金）現場研修終了後の便

記号	搭乗区間（発着予定時刻）	便 名	斡旋席数	片道航空代金
E	広島→羽田 (17:05) (18:15)	ANA682 (全日空)	30席	15,000円

- ・団体航空券のため、申込者個人に航空券はお送りできません。
- ・各出発空港の集合場所に、出発時刻の約50分前にご集合願います。
(詳しくは申込締切後、お申し込みのあった協会にご案内をお送りします。)
- ・搭乗日・搭乗区間・便の変更はできません。
- ・乗り継ぎのある方は、着後30分以上の乗り継ぎ時間が必要となります。

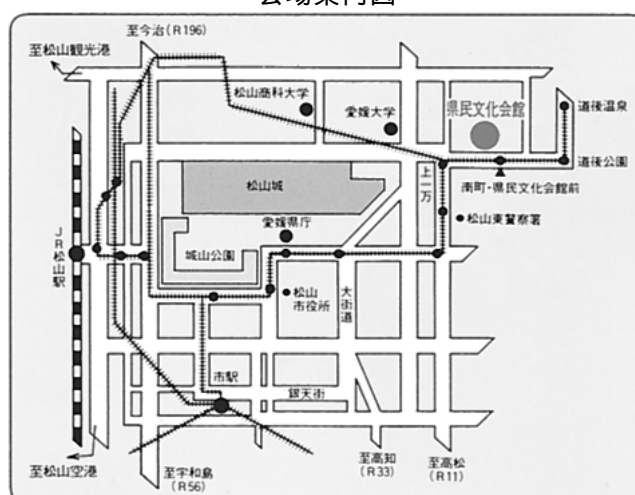
【取消料について】各片道1席につき下記取消料がかかります。(ご予約の変更はできません。)

記号	搭乗区間	12/30～1/5 に取消した場合	1/6～1/9 に取消した場合	1/10以降 に取消した場合
A・C	羽田⇄松山	3,000円	6,000円	9,000円
E	広島→羽田			
B・D	伊丹⇄松山	2,000円	4,000円	6,000円

—会場までの交通のご案内—

- JR 松山駅から
伊予鉄市内電車（道後温泉行）で約15分
（南町・県民文化会館前で下車）
伊予鉄バス（道後温泉駅前行）で約20分
（南町・県民文化会館前で下車）
- 松山市駅から
伊予鉄市内電車（道後温泉行）で約10分
（南町・県民文化会館前で下車）
伊予鉄バス（道後温泉駅前行）で約15分
（南町・県民文化会館前で下車）
- 松山空港から
伊予鉄バス（道後温泉駅前行）で約40分
（南町・県民文化会館前で下車）
- 松山観光港から
伊予鉄バス（道後温泉駅前行）で約45分
（南町・県民文化会館前で下車）

会場案内図



第483回建設技術講習会（環境問題）申込書

参 加 者		勤務先 （所属課名まで記入のこと）	聴講者別		昼食不要（×印）	現 場 研 修	宿泊予約日			航空便申込		
（フリガナ） 氏 名 （参加者が女性の場合は番号を○囲みして下さい）			年 齢	正 会 員			非 会 員	予約日にA又はBを記入			A～Eを記入	
								1 / 13	1 / 14	1 / 15	往 路	復 路
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
聴講料 正会員・特別会員・賛助会員 名 × 7,600円 = 円 〃 （昼食不要） 名 × 6,000円 = 円 非 会 員 名 × 12,600円 = 円 〃 （昼食不要） 名 × 11,000円 = 円 現場研修料 名 × 6,500円 = 円						↑ 現場研修の昼食は不要の申し出はできません		（航空便申込はA～Eを記入） 宿泊予約金 泊 × 4,000円 航空便 往路 名 × 円 復路 名 × 円				
計						円		計 円				

↓ 全建に振込

↓ 西鉄旅行に振込

〔申込にあたっての注意事項〕

宿泊予約の取り消し、変更については別記旅行会社に直接ご連絡願います。

申込金を銀行送金される場合、銀行振込の（写）を申込書に必ず添付して下さい。

申込の締め切り日は平成15年12月19日(金)です。

幹旋します宿舎は1泊朝食付きです。

特別会員・賛助会員の方は正会員（聴講者別欄）の枠内に○印を記入して下さい。

(昼食について)

昼食時間が限られており、また、会場周辺には十分な昼食施設がありませんので、極力、用意の昼食をご利用下さい。

当日、昼食が不要の場合、×印を記入して下さい。会場においては、昼食の申し込みは受け付けておりませんので、予めご了承下さい。

現場研修の昼食について：

現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をしますので、不要の申し出はできません。予めご了承下さい。